

現場で生きるロボット技能を最短で習得

産業用ロボット 教示・運用基本教育

産業用ロボット特別教育（労働安全衛生法第59条第3項・労働安全衛生規則第36条第31号）に加え、産業用ロボット運用にあたり必要なプログラミング演習を通じて実践的な技術を習得できます。

01 講習概要

開催日

第3回 2026年1月13日火～16日金

第4回 2026年2月3日火～6日金

第5回 2026年3月10日火～13日金

会場

岩手県北上市村崎野18-3-24

いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK

時間 ※休憩含む

① ロボット教示（1日目、2日目） 9:00～16:00

② ロボット運用基本教育（3日目、4日目） 9:00～17:00

02 実施内容

ロボット教示（1日目、2日目）

1日目	科目	範囲	時間
学科	関係法令	・産業用ロボットに関する法令や安全衛生規則の条項	3時間
	産業用ロボットに関する知識	・産業用ロボットの種類 ・各部の機能 ・取り扱いの方法等	
	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	・教示等の作業の方法 ・教示等の作業の危険性 ・関連する機械等との運動の方法	
2日目	学科	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	3時間
実技	産業用ロボットの作業の方法	—	3時間
	産業用ロボットの教示等の作業の方法	—	

ロボット運用基本教育（3日目、4日目）

3日目	科目	範囲	時間	
学科	ロボット部位詳細説明	・産業用ロボット各部の説明	3時間	
	教示操作説明	・教示操作の基本手順		
	再生操作説明	・再生操作の基本手順		
実技	ロボット操作練習	・座標系、速度、各軸の動作	4時間	
	プログラミング作成演習	・移動、補間方式		
	プログラミング再生演習	・命令の編集		
4日目	実技	課題プログラム作成	・汎用入出力、機能	7時間
		課題プログラム確認再生	・再生、速度変更	
	応用プログラム作成	・溶接、搬送の想定含む		
	応用プログラム確認再生	—		
	定期/点検/保守確認	—		

03 受講料 ※テキスト代含む

税抜 245,000 円（税込 269,500 円）

助成金を活用できる場合があります。

〈例：中小企業の場合〉

・経費助成（受講料の75%）

・賃金助成（受講時間×1,000円）

詳しくは裏面をご覧ください。

※申請内容により助成率は異なります。

本講座は、厚生労働省「人材開発支援助成金（事業展開等リスクリテラシーコース）」の対象となる場合があります。

04 定員・申込方法

定員

6名

申込方法

いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK のホームページにある申込フォームからお申込みください。

05 その他注意事項

・筆記用具をご持参ください。

・所定時間を受講された方には「修了証」を交付します。

主催・問合せ いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK

岩手県北上市村崎野18-3-24

I-SPARK

✉ i-spark@joho-iwate.or.jp

☎ 0197-72-7185

メールorお電話でお問い合わせください

Webサイトはこちらから

